

ふじのくに防災減災・地域成長 モデル総合特区

総合特区計画の延長

1 総合特区計画の延長 評価指標及び数値目標

【計画期間】 平成30（2018）年度～平成34（2022）年度（5年間）

評価指標（1）	防災・減災機能の充実・強化	
数値目標（1）①	地震・津波対策アクションプログラム2013において目標を達成したアクションの割合	60.2%（2018年度） →100%（2022年度）
数値目標（1）②	“ふじのくに森の防潮堤づくり”の整備延長	累計5,690m（2013～2018年度） →23,589m（2013～2022年度）
数値目標（1）③	津波の要避難地区で避難が必要となる人に対する津波避難場所の充足率	90.5%（2018年度） →100%（2022年度）
評価指標（2）	地域資源を活用した新しい産業の創出・集積	
数値目標（2）①	企業立地件数	65件（2018年） →累計325件（2018～2022年）
数値目標（2）②	新成長分野の取組件数	110件（2018年度） →累計550件（2018～2022年度）
数値目標（2）③	6次産業化等の新規取組件数	160件（2018年度） →累計800件（2018～2022年度）
評価指標（3）	新しいライフスタイルの実現の場の創出	
数値目標（3）①	豊かな暮らし空間創生住宅地区画数	累計250区画（2014～2018年度） →累計450区画（2014～2022年度）
数値目標（3）②	移住相談窓口等を利用した県外からの移住者数	800人（2018年度） →累計4,000人（2018～2022年度）
数値目標（3）③	県内の太陽光発電の導入量	180万kW（2018年） →220万kW（2022年）
評価指標（4）	暮らしを支える基盤の整備	
数値目標（4）①	高規格幹線道路へのアクセス道路の供用率	64.6%（2018年度） →84.7%（2022年度）
数値目標（4）②	国及び県の助成制度等を利用して建設された物流施設件数	10件（2018年度） →累計50件（2018～2022年度）

2-① 総合特区計画における利子補給対象事業の追加

事業種別	市町名	事業名
沿岸・都市部の リノベーション	袋井市	静岡モデル防潮堤整備と連動した次世代産業拠点創出事業
	湖西市	浜名湖西岸地区産業集積推進事業
	沿岸21市町	防災・減災に資する既存施設等利活用促進事業※
内陸・高台部の イノベーション	小山町	足柄サービスエリア周辺を広域都市交流拠点とした土地利用事業
	袋井市	東名袋井 I C 周辺産業集積拠点創出事業

※ 沿岸21市町：防災・減災に資する既存施設等利活用促進事業について

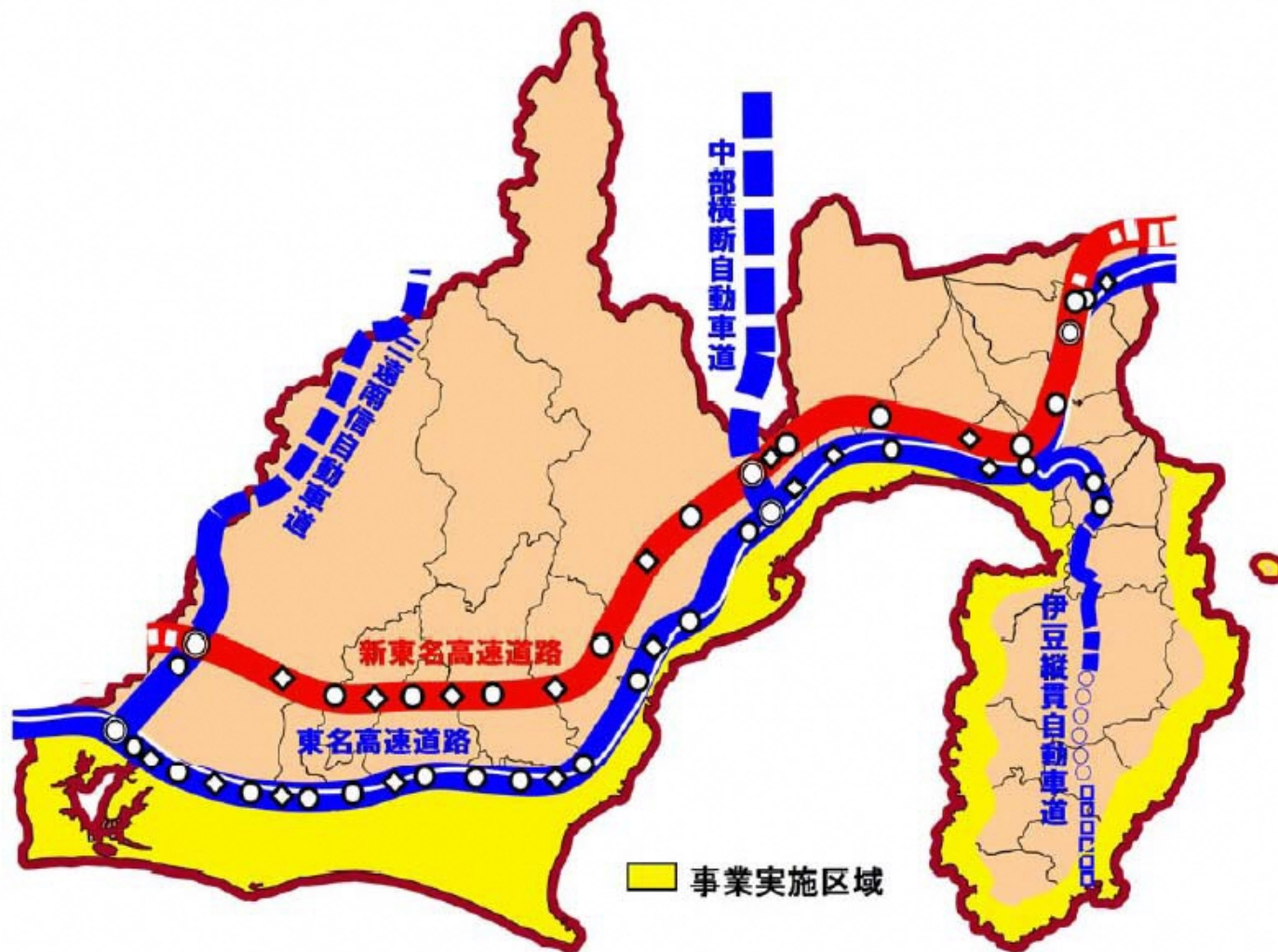
【対象事業項目】

- ◆農林業及び関連する産業の体質の強化又は再生を図る事業
- ◆地域における循環型社会の形成に資するエネルギーの利用、リサイクルの推進その他の地域に存在する資源の有効活用を図る事業
- ◆新商品、新技術又は新たな役務の開発、企業化等、地域産業の高度化又は新産業の創出に寄与する事業であって、雇用機会の増大に資するもの
- ◆地域における防災機能の確保その他地域住民の安全の確保に関する事業

【その他留意事項】

- ◆防災・減災に資する事業であること
- ◆総合特区計画に掲げる数値目標の達成に寄与すること

2-② 沿岸21市町:防災・減災に資する既存施設等利活用促進事業



沿岸21市町のうち、概ね東名高速道路以南、又は東海道本線・新幹線以南とし、伊豆半島地域にあっては、想定津波浸水域周辺等の沿岸部